

Topics

▶ 1月19日に開催する第49回NSRI都市・環境フォーラムは、伊藤 滋氏（早稲田大学特命教授）によるご講演「東京都心高度防災計画」です。今回は、Ustream 配信を行います。ご希望の方は『NSRI都市・環境フォーラム・Ustream 配信・利用規約』に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお送り下さい。詳細は <http://www.nikken-ri.com/forum/> まで。



Kids' ISO のグル、河邊隆也先生の急逝を悼んで

日建設計総合研究所 代表取締役所長
中分 毅

◆Kids' ISO14000 プログラム

クエートで開催されたフォーラムでお目にかかり、河邊先生から Kids' ISO（先生が主宰する ArTech によって開発された “An Environmental Education Program for children”）のお話を伺ったのは早3年前のことです。私が理解した限りでの Kids' ISO の展望は次の4点でした。

- ① 大人の意識を変えるのは大変だが、子供の中に環境意識を育むのはそれよりも容易である
- ② 子供は親の注意に従わないが、親は子供の正論には従わざるを得ない
- ③ 子どもには大人に命令したいという欲求がある
- ④ よって、子供が高い環境意識を持てば、親へと拡がって行く根気を要するものの、遠大で周到な戦略だと敬服しました。

◆日本発のグローバルスタンダードを目指して

建築の環境評価指標としては、残念ながら米国発の LEED が世界を席卷しつつありますが、Kids' ISO には「日本発のグローバルスタンダードを！」との、先生の強い思いが込められていました。毎年一度国連大学で開催される認証式では、日本のみならず中東やアメリカでも Kids' ISO が拡がりを見せていることを実感しました。

これまでの取り組みは、節電・節水・リサイクルが中心でした。「公共交通の利用を促すようなシリーズを開発すれば、進まない自動車からのモダリティシフトに悩む国々にとって強い訴求力を持ちますね」、「それは面白いから是非やりましょう」と先生とお話していただけに、先生の突然の訃報に言葉を失いました。

◆持続可能な都市を目指す持続的な志と行動

普段文章を書く機会に乏しい私は、出張先のサウジアラビアでこの短文に苦悶していますが、当地では貴重な水を巡って「水道の漏水」と、皮肉なことに砂漠において「地下水位の上昇に伴う排水不全に起因する洪水」が問題となっています。

かつては30%を超えた日本の上水道の漏水率も一桁を切り、“AMAZING!”と感嘆される世界の最高水準を実現していますが、これも予防保全と言う関係者の地道な努力の積み重ねによるものです。

改めて、「持続可能な都市を目指す持続的な志と行動」の重要性を痛感しました。河邊先生の志を引き継ぐもの一人でありたいと、想いを新たにする年頭です。

今月の豆知識

◆ Kids' ISO14000 プログラム

「キッズ ISO 14000 プログラム」は、国際芸術技術協力機構（ArTech）が開発し、国連機関や ISO などの支援をうけ、国内、および国際的に展開している環境教育プログラムです。



世界のキッズ ISO14000 プログラム
実施・準備状況（2011年11月現在）



クウェートでの Kids' ISO 認証式

お知らせ

2012年1月より、事務所を丸の内から飯田橋へ移転しました。今後ともよろしくお願い申し上げます。



昨年12月丸の内オフィスにて撮影



編集後記 NSRI では在宅勤務制度が始まりました。これを機に、「がんばる人」から「結果を出す人」へと、自分自身を変えねば！働き方の見直しを決断いたしました。（かばそう）
定期配信希望は、webmaster_ri@nikken.co.jp へ

